



やまなし
医療最前線
救急現場 24時
 県立中央病院から
 〈164〉

郡内地域の80代女性が歩行中、自動車にはねられ受傷。最寄りの総合病院で、脾臓^{ひぞう}損傷と骨盤骨折による出血性ショックと診断された。2時間後、ドクターヘリで県立中央病院に転院搬送。到着後20分の間に緊急開腹し脾臓摘出術により止血。続いて、骨盤骨折に対しカテーテルによる止血を行った。翌日、止血を確認。おなかを閉じ、手術を終了した。術後、集中治療とリハビリを行い、24日後にリハビリ病院へ転院。現在は日常生活に復帰し、グラウンドゴルフを楽しんでいる。

重症腹部外傷に`戦略、止血、集中治療後に閉腹

ダメージ コントロール 戦略



The flowchart illustrates the treatment process for acute pancreatitis, organized into four stages with corresponding timeframes and goals:

- Stage 1:** 病院前診療 (Pre-hospital treatment) - 60 ~ 90 分以内 (Within 60 to 90 minutes). Goal: ドクターヘリ、ドクターカー (Doctor Helicopter, Doctor Car).
- Stage 2:** 蘇生的手術 (Resuscitative surgery) - 止血、感染予防 (Hemostasis, Infection prevention).
- Stage 3:** 集中治療 (Intensive treatment) - 全身状態を安定 (Stabilize overall condition).
- Stage 4:** 計画的再手術 (Planned re-surgery) - 閉腹など (Closure, etc.).

The overall timeframe for the entire process is indicated as 24 ~ 48 時間後 (24 to 48 hours later).

ると、多くは交通事故や高所からの墜落などによる。山梨は果樹栽培が盛んなため、樹木の剪定や昇降機で作業中の落卜事故による受傷が目立ち、登山中の滑落が多いのも特徴。頭や胸の外傷、骨

盤骨折などを合併した多投薬、人工呼吸器、体温管理など、全身管理で状態を立て直してから、二期的手術を行うことで、生存率を高めている。

野医師）。同病院は外傷に精通し

同病院では、こうした一刻を争う対応が求められる重症外傷患者に対して「ダメーシコントロール（DC）戦略」を採用。止血を最優先に必要な最低限の手術を施し、おなかを開いたままの状態で集中治療により全身状態を安定させた上で、おなかを閉じるなどの再手術を行う治療戦術を行った。

略だ。」「おなかをきれいに縫い合わせる手術を後回しにしても、いち早く集中治療を行うこと。」「最後のとりで」として、

とが重要」
と河野医
師。輸血や

Ⅱ第2、4木曜日に掲載
します(「救急現場24時」
シリーズは終了します)